

まちづくり市民会議のプログラムについて

ワークショップ形式を基本とした内容とし、全8回のプログラムを想定しています。

回	内 容
第1回 (7/27)	<情報共有> 総合計画とまちづくり市民会議についての説明を聞こう！
第2回 (8月)	<ワールドカフェ> 10年後の“おおさかさやま”はどんなまち？ ～ 未来のまちを一緒に考えるおしゃべりを楽しんで、気心知り合う仲間に ～
第3回 (9月)	<地域別ミーティング> まち歩き企画を考えよう！ ～ みんなに自分たちのまちを紹介することを考えると、いろんな気づきが ～
第4回 (10月)	<まち歩き> 地域の自慢や困りごとを聞きながら、まちを歩いてみよう！ ～ 暮らす人、訪れた人の対話の中に、これからのまちづくりのヒントを ～
第5回 (11月)	<テーブルワーク> 各地域での、これから10年のまちづくりを考えよう！ ～ 「まち歩きでの気づき」を、「まちづくりの課題と方針」へ ～
第6回 (12月)	<プロアクションカフェ> 明日からできるまちづくりを始めよう！ ～ 「自分が明日から始められる」といった、リアルな発想からスタート ～
第7回 (1月)	<テーブルワーク> 論点を整理して、提言の内容を煮詰めよう！ ～ 「明日からの私たちのまちづくり」のために、行政等に求めることは ～
第8回 (2月)	<テーブルワーク> 市民会議の提言書を仕上げよう！ ～ 市民会議の成果をぜんぶ集約して、「提言書」に ～

ワールドカフェって？

- ・ ワールドカフェとは、1テーブルあたり4人が座り「20分間会話し、それぞれ別のテーブルに移動する」というラウンドを3ラウンド行って、最後にフロア全体での意見共有を図るものです。

プロアクションカフェって？

- ・ 基本的なしつらは、ワールドカフェと同様ですが、各テーブルに提案者（コーラー）1名と貢献者（コントリビューター）3名が座り、提案者が移動しない点が異なります。
- ・ また、最初に提案者からプレゼンテーションを行ってから、貢献者との3ラウンドの会話を通じて、仲間づくりや実現性のアップを図るものです。

